

日 時：令和元年 8 月 22 日（木）18 時 30 分 ～19 時 40 分

場 所：尾崎多目的集会施設

対象地区：尾崎

参加人数：5 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○林道の修繕について</p> <p>（市民から）</p> <p>白岩森林公園から小国地区に抜ける道路が、5 年くらい前の災害以来、崩落したままとなっている。以前から修繕するよう要望しているが、なかなか直らない。経費がかかるのはわかるが、早く直してほしい。山側の斜面を削り迂回すれば安価に復旧できるのではないか。また、白岩森林公園から小国地区に行く林道から、浅瀬石川ダムに下りていく道路があるが、途中に木が倒れているので寄せてほしい。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・県と市で管理する併用林道のことだと思う。後日該当箇所を調査し、結果を町会長に連絡する。・浅瀬石川ダムに下りる林道は、途中にチェーンを張っている林道だと思う。チェーンは立ち入らないように張っているので、入らないようお願いする。
<p>○県道の改修について</p> <p>（市民から）</p> <p>以前から要望をしていた小田桐住建宅前の県道の改修工事が進められているが、カーブ部分をもっと直線的に改修してほしい。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・交通の安全を確保するため、県に長年要望し、ようやく着工となったところである。・県には歩道も付けてほしいと要望してきたが、現在の方法が限界とのことである。ご理解いただきたい。
<p>○市議会議長選挙について</p> <p>（市民から）</p> <p>先日行われた市議会臨時会で、議長を決めるために立候補制で選挙をしたとのことであるが、評判はどうだったか。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・立候補者が何をやりたいのかを発言して、投票により議長を決定したようである。

- ・議長選挙は市民やマスコミにも見てもらい、開かれた議会をとのことで初めて行った。SNSなどで発信をしたが周知期間が短かった。

○指定管理施設の修繕費用について

(市民から)

尾崎町会では白岩森林公園の指定管理業務を受けている。当初から管理費として指定管理料をもらっているが、近年施設の修繕が出てきている。ポンプ修理は市で対応してくれたが、トイレの修理や5万円以下の細かな修繕は、指定管理料で対応するようにと話をされる。施設も年数が経過し修繕箇所が増えてきていることから、指定管理料という形ではなく修繕費として市で持ってもらいたい。

(市から)

- ・指定管理料から支出することに疑問がある場合は、市と協議していただきたい。大規模な修繕については、市で対応する制度を設けていると思う。いただいた話を管財課に伝えておく。
- ・指定管理については、指定管理者の協力を得ながら運営していきたい。町会によっては、普段から工夫をしながら維持管理をしているところもある。
- ・平成25年の災害で白岩森林公園の遊歩道に被害が出た際は、市で修繕対応をした。

○退職者の活用について

(市民から)

定年退職し、現在は講師として働いているが、何か協力できることがあれば、市に協力をしていきたいと思っている。このように現役を退いてからでも、何らかの形で協力していきたいと考えている人は多いと思う。現役時代と立場が変わったとしても、今置かれている立場で役立ちたいと考える人がいると思うのでぜひ活用してほしい。

(市から)

- ・自助・共助・公助は大切である。人口減少、高齢化社会の中にあってもどんどん働いて、また地域においても活躍してほしい。
- ・共助に関しては、自分たちの地域は自分たちで作っていきこうという地域づくりを進めてほしい。

○水稻生産組合への補助について

(市民から)

米作りが大変な時代の中、生産組合の運営も大変である。以前は国で機器更新などの補助事業があったが今はない。何か良い補助事業はないものか。

(市から)

- ・りんご生産ではスピードスプレーヤー、水稻生産ではトラクターなどの更新時に補助がないものと要望をいただく。国でも生産組織を作るときには補助制度があるが、農業機械更新の時は自分たちで努力をしてくださいということになる。生産組織がまとまる時には補助制度があったりするが、市単独で補助金を出すことは難しい。
- ・市においては、新規就農者、苗木購入費用、畑に置くトイレ設置への助成、ビニールハウスを建てる時などには助成をしている。
- ・地区によっては、育苗で利益を上げているところもあり、その利益で田植え機やトラクターを購入し、更新している。
- ・平川市は農業が主要産業のまちであり、他の自治体と比較しても農業者への支援は多い方だと思う。農業者だけに助成拡充を図ることは難しい。
- ・生産組織を統合していかないと、組織が維持できないとされている。水稻生産には多くの農業機械が必要だがいずれも高価である。また、機械の使用時期、作業面積も限定されている中であって効率的な農業経営を目指さないといけない。機械の更新時期が来たので、補助を出してほしいということは現実的ではない。

○袋小路の解消について

(市民から)

尾崎浅井318番地付近の道路が狭く袋小路となっているため、抜けられるようにしてほしい。

(市から)

- ・平成27～29年度にかけて町会から要望をいただいた。袋小路解消の要望は、尾崎町会から3箇所いただき、他の2箇所については解消したが、当該箇所は距離がかなり長いので難しい。袋小路を解消した場合に、その道路をどれくらいの人が利用するのかということもある。
- ・市内全域から、毎年100近くの要望をいただく中で、緊急性等を考慮しながら優先順位を付けて事業実施している。
- ・町会から要望を頂いたときに現場を見たが、事業実施は難しいと思う。

○マイロード・マイタウン事業の事業継続について

(市民から)

マイロード・マイタウン事業は、今後も実施されるのか。この事業を活用し、グレーチングを入れ替えしているが、あと4年くらいはかかる見込みなので事業継続をお願いしたい。

(市から)

- ・マイロード・マイタウン事業は3年更新で事業実施をしている。更新時には町会から要望を取っており、要望が出なくなれば事業廃止もあるかと思うが、現時点では廃止す

<p>る予定はない。</p>
<p>○道路整備事業について</p> <p>(市民から)</p> <p>平賀東中学校から広船地区に抜ける道路の完成はいつ頃になるのか。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の事業で行っているが、事業実施をするという段階で地権者の了承が得られず、現在、事業が止まっている。 ・用地取得にあたっては、他の人と差をつけずに公平にやらざるを得ない。
<p>○新体育館について</p> <p>(市民から)</p> <p>新しい体育館が来春に完成するとのことであるが、今の体育館よりも大きなものができるのか。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画では年内に完成し、備品などを取り付けたうえで、来年4月からの供用開始を目指している。 ・施設の大きさは、現在の平賀体育館よりも大きな施設となる。メインアリーナとサブアリーナを備え、災害時には防災拠点施設になる。観客席も1, 100ほどを設けている。 ・当初計画よりも施設内のトイレの数を増やしたり、マンホールトイレや備蓄倉庫を追加したことから事業費は上がったが、国の事業を活用しながら進めている。 ・現在の体育館もまだ使える。新体育館、現体育館ともに大いに活用してほしい。
<p>○介護の費用負担について</p> <p>(市民から)</p> <p>要介護5の父が入院をしているが、介護の費用が非常に高い。7月までは医療で入院していたが、8月から介護に移った。8月1日から10日までの請求金額が6万6千円ほどとなっており、1か月間となると20万円ほどになる見込みである。医療で入院していた頃は、本人の年金で何とかだったが、介護に移ってからは非常に大変である。8月分の請求がまとまった段階で相談に行きたいと思うのでよろしく願います。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療、介護の高額合算制度もある。どのようなサービスを使っていたかによって違ってくるので、相談に来ていただきたい。

○まちづくり懇談会の参加者数について

(市民から)

参加者が少ないので、もっと集まる方法を取れないものか。

(市から)

- 多くの方に来ていただきたい。テーマを決めたり、地域の方もお借りしながら実施していきたい。
- 広報紙やチラシによる周知、また町会にお願いをし放送による周知をしている。